

【タイトル】 源泉部会 第 38 回 通常総会

【日 時】 平成 24 年 5 月 11(金)

【場 所】 法人会館 2 階

【概 要】

平成 24 年 5 月 11 日(金)に法人会館にて源泉部会総会が開催された。

第 1 部では、「最近の税務行政」をテーマに江東東税務署の堂前副署長より講演いただいた。

昨今は社会・経済情勢が大きく変化している。昭和 40 年当時では 65 歳以上の方 1 人を約 9 人で支える社会でしたが、今や支え手が五分の一の約 3 人弱まで落ち込んでいる。このまま 40 年後になると 65 歳以上の方 1 人を支えるのに支え手 1 人となる現状である。その原因には、出生率や総人口の低下、非正規労働者の増加など様々な要因が考えられる。



そこで、支え手を少しでも増やす努力や、子供・子育ての支援や高齢者の労働環境づくりなど、いわゆる全世代対応型の社会保障制度の構築が、今後の政府の取り組みとして必要になるものと思われる。

財政破綻のギリシャでは、警官の有料派遣も報道されている。我が日本も、社会保障費用は増えていくのに働く世代は減少して財政状況は非常に苦しい現状である。そのため国会で、社会保障と税の一体改革が論議され今後の変化に対応した制度改革が議論されているところである。

皆様には、この議論をよく見守っていただきたいと、講演を締めくくった。

第 2 部の総会は、中島部会長が議長となり、全ての議案が承認され、来賓の音江東東税務署長から祝辞をいただき、滞りなく閉会した。

